

## Illustrator で絵型を描く。

### 描き方のテクニック（敢えて線の間を開ける。）

線の間を開ける事により

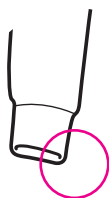
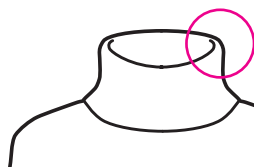
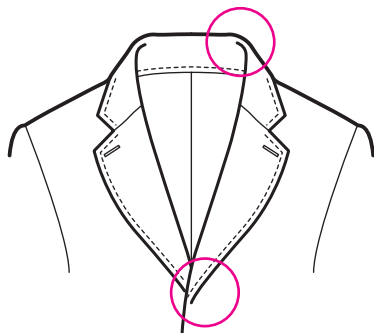
立体的に表現できる部分がある。

例えば袖口や、襟、スカートの裾など

生地が折り重なる部分は隙間を開けて描いたほうが  
柔らかく立体的に見える。

どんな生地でも厚みがあり決して紙よのうに  
ピッタリを折り重なる事はない。

隙間を開けて描くのは合いた隙間を生地の厚みとして  
表現するためのテクニックと覚えて頂きたい。



特に襟や袖口部分は

隙間があった方がよく見える。

フレアスカートなどの

押し重なりは、折り重なる数にも

よるが、余りに折り重なりが

多い場合は最早隙間などの

表現はどうでも良いかもしれない。

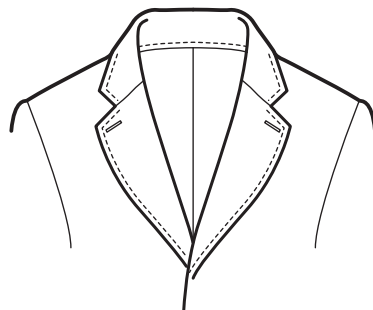
また、これは非常に細かい所の

拘りなので、然程気にする必要はない

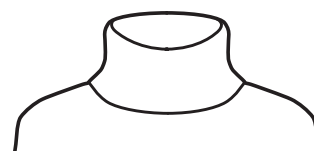
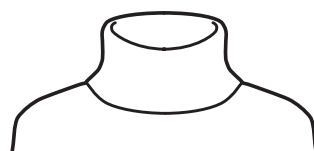
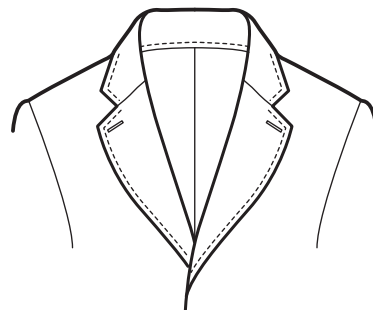
少しでも上手く見せたいという場合には

是非隙間を開けて描いて欲しい。

隙間あり



隙間なし



襟を隙間ありと、無しで比較すると  
隙間ありのほうが自然な形に見える。

隙間あり



隙間なし



袖口や裾などは一見どちらでも良いように見える。

絵型の目的はあくまでどのような製品が完成するのかを、分かりやすく図として示したものであり  
デザイナーは絵かきではない。上手く描くと言うよりも分かりやすく描く事が大切である。

本来の目的を見失って必要以上に拘る様なものではない。

あなたがいくら芸術的に絵型を描いても、それが世間一般の人の目に触れることはないのだ。